



# 議会だより

News from the Assembly

2012

平成24年

10月25日発行

No.126

昭和56年8月1日  
初版発行

○発行…太良町議会広報編集委員会

○〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6 TEL 0954-67-2151



改築された大浦小管理棟と校舎内

## 平成24年度一般会計

補正後  
予算総額

# 54億5千733万8千円

議会の情報がインターネットで見られます。

◎太良町役場のホームページ <http://www.town.tara.saga.jp/>

にアクセスし議会情報をクリックしてください。

# 9月定例議会

会期／9月7日～18日(12日間)

一般会計の補正総額 6,290万6千円の追加補正

## 一般会計の主な補正

### 歳入

◆県補助金	3,670万6千円
◆特別会計繰入金 (後期高齢者医療、国民健康保険、漁業集落排水各特別会計)	1,056万7千円
◆基金繰入金 (地域づくり事業基金、ふるさと応援寄附金基金)	245万円
◆23年度からの繰越金	1,254万7千円

### 歳出

地域づくり事業費補助金	190万円
さが肥育素牛・自給飼料生産拡大施設等事業費補助金	177万1千円
特用林産物生産基盤整備事業費補助金	159万3千円
住宅リフォーム緊急助成事業	1,133万6千円
消防施設整備費補助金(野上・針牟田区の防火水槽等整備)	285万2千円
緊急雇用創出基金事業(5事業)	
①地域ブランド商品加工販売促進事業委託料	208万7千円
②農業者育成・就農促進事業委託料	183万1千円
③林道等維持管理促進対策事業委託料	511万1千円
④バラ干しノリ等の加工販売促進事業委託料	130万2千円
⑤情報発信ラジオ番組制作運営事業委託料	1,170万6千円

## 議会議決結果

9月定例議会は、専決処分1件、決算認定8件、事件議案1件、補正予算6件、報告1件の計17件が町長より、また、意見書3件が議会より提案され、議決結果は次のとおりです。

議案番号	件名	結果	内容
報告第2号	平成23年度太良町一般会計継続費精算書の報告	承認 全員賛成	第4次太良町総合計画策定業務(平成22年度・平成23年度事業)の完了に伴う精算報告
第46号	専決処分事項の承認を求めることについて<大浦小学校管理・特別教室棟改築工事に伴う変更契約の締結>	承認 全員賛成	既存校舎と渡り廊下の接続部分の形状変更等に伴うため 契約金額の増額1,252,650円の増
第47号	太良町空き家等の適正管理に関する条例の制定	可決 全員賛成	空き家等の管理の適正化を図ることにより、地域環境の保全及び倒壊等の事故、犯罪、火災等を未然に防止するため
第48号	平成23年度太良町一般会計歳入歳出決算の認定	継続審査 全員賛成	決算審査特別委員会に閉会中の継続審査を付託することに決定
第49号	平成23年度太良町山林特別会計歳入歳出決算の認定	継続審査 全員賛成	決算審査特別委員会に閉会中の継続審査を付託することに決定
第50号	平成23年度太良町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	継続審査 全員賛成	決算審査特別委員会に閉会中の継続審査を付託することに決定

議案番号	件名	結果		内容
第51号	平成23年度太良町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	継続審査	全員賛成	決算審査特別委員会に閉会中の継続審査を付託することに決定
第52号	平成23年度太良町漁業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定	継続審査	全員賛成	決算審査特別委員会に閉会中の継続審査を付託することに決定
第53号	平成23年度太良町簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定	継続審査	全員賛成	決算審査特別委員会に閉会中の継続審査を付託することに決定
第54号	平成23年度太良町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	継続審査	全員賛成	決算審査特別委員会に閉会中の継続審査を付託することに決定
第55号	平成23年度町立太良病院事業会計剰余金の処分及び決算の認定	継続審査	全員賛成	決算審査特別委員会に閉会中の継続審査を付託することに決定
第56号	平成24年度太良町一般会計補正予算(第2号)について	可決	全員賛成	住宅リフォーム緊急助成事業等 6,290万6千円の増額補正 歳入歳出総額54億5,733万8千円
第57号	平成24年度太良町山林特別会計補正予算(第1号)について	可決	全員賛成	前年度剰余金の基金積立等に伴う 196万5千円の増額補正 歳入歳出総額5,796万5千円
第58号	平成24年度太良町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	可決	全員賛成	はり灸負担金及び一般会計への繰出金に伴う 184万1千円の増額補正 歳入歳出総額1億1,584万1千円
第59号	平成24年度太良町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	可決	全員賛成	はり・きゅう施術負担金及び一般会計への繰出金等に伴う 1,299万5千円の増額補正 歳入歳出総額18億2,399万5千円
第60号	平成24年度太良町漁業集落排水特別会計補正予算(第1号)について	可決	全員賛成	一般会計への繰出金に伴う 372万8千円の増額補正 歳入歳出総額5,472万8千円
第61号	平成24年度太良町簡易水道特別会計補正予算(第2号)について	可決	全員賛成	前年度の剰余金確定に伴う 426万5千円の増額補正 歳入歳出総額8,026万5千円
意見書第3号	北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書の提出	可決	全員賛成	拉致問題は重大な主権侵害であり、かつ許し難い人権侵害であり、国が精力を傾けてすべての拉致被害者を早急に救出されるよう太良町議会として意見書を提出 提出先 内閣総理大臣、法務大臣、外務大臣、拉致問題担当大臣、衆議院議長、参議院議長
意見書第4号	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出	可決	全員賛成	地方財政の充実・強化をはかるため、地方交付税の総額確保と小規模自治体に配慮した再配分機能の強化、国税5税の法定率の改善、社会保障分の単位費用の改善、国の直轄事業負担金の見直しなど、抜本的な対策を進める事など太良町議会として意見書を提出 提出先 内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、国家戦略担当大臣、経済産業大臣
意見書第5号	地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の提出	可決	全員賛成	二酸化炭素吸収源として最も重要な機能を有する森林の整備・保全等を推進する市町村の役割を踏まえ、「地球温暖化対策のための税」の一定割合を、森林面積に応じて譲与する「地方財源を確保・充実する仕組み」を早急に構築するよう太良町議会として意見書を提出 提出先 内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、国家戦略担当大臣、農林水産大臣、環境大臣、経済産業大臣、衆議院議長、参議院議長

# 一般質問

所賀 廣議員

## 非常災害時の防災対策は

答▼危険地区再調査後マップの配布を考える。

議員 想定外の事態を見据えた対策マニュアル・マップの整備はどうなっているのか。

町長 土砂災害危険地区と高潮危険地区を県の再調査後、ハザードマップに反映させた後に各家庭に配布したい。

議員 海底地震だけではなく220年前の島原大変肥後迷惑の様な火山性の地震による津波に対する対策は。

総務課長 現在のところそこまで想定した計画はされていない。

議員 津波の高さがある程度予測できる海拔表示と東京湾の平均海面を基準とした水準点を記したモニタメント的なものを作ったかどうか。

町長 庁舎周辺に一点なりとも明示できればと考える。

的に考えながら撤去すべきかどうか今後検討していく。

有明海沿岸の護岸敷道路の管理について

議員 太良球場から油津海中道路に至る護岸道路の管理・所有権はどこにあるのか、又道路が破損した時その修復はどこが行うのか。

建設課長 多良漁協の漁港区域内護岸ということ町が管理しており、その道路が破損したときは補修等町が行うことになる。

議員 有明海沿岸道路が計画されていく見通しとパラペットかさ上げの今後の計画は。

町長 国がなかなか候補路線に上げない為今後方法を变えて佐賀、長崎両県のトツプで検討する必要があると思われ、かさ上げについては補助対策になるのか調査を進めていく。



JA前の一等水準点

# 一般質問

田川 浩議員

## 家庭用合併浄化槽補助金の更なる増額は

答▼更に増額は考えていない。

議員 ごみ減量化についてこれまでどのような施策が講じられてきたか

環境水道課長 電動生ごみ処理機、コンポスト、EMワーカーを町内で購入時、補助金を出している。エコバッグも全世帯に配布した。

議員 実績はどうか。

環境水道課長 平成14年から23年までで、電動生ごみ処理機80台、コンポスト32台、EMワーカー8台を補助しているが、ここ数年は利用が減少している。

議員 利用が減少しているとはいえず、町のホームページにも案内さえ見られないが、告知啓蒙すべきではないか。

環境水道課長 早急に載せるようにしたい。

町長 町では漁港内、漁港区域で約500立方メートルのごみ回収を行った。国、県、漁協でも回収が行われた。

議員 くれぐれも、漁協への被害がないように対応を願いたい。

家庭用合併処理槽について

議員 本町の汚水処理については、竹崎地区の漁業集落排水以外は、家庭用合併処理浄化槽の設置で対応していくということだが、ここ数年の設置基数はどうか。

環境水道課長 平成20年から23年度までで、504基の設置があった。

議員 国・県・町による補助と、それに上乗せされる町単独の補助があり、7人槽の場合、合わせて61万4千円補助されるが、迅速に普及させていくためにも

### 浄化槽設置費用に対する補助

#### ①従来から国・県・町による設置の補助

■対象・個人住宅	
人槽区分	補助金限度額(円)
5人槽	332,000円
7人槽	414,000円
10人槽 (2世帯住宅)	548,000円

#### ② ①に上乗せする町単独の補助

■対象・個人住宅	
上乗せ補助区分	補助金限度額(円)
5人槽	150,000円
7人槽	200,000円

町単独の補助金のさらなる増額は考えられないか。

町長 すでに補助を受けた方々との整合性もあるので、さらに増額ということとは考えていない。

議員 本町の汚水処理人口普及率はまだ3割程度だ。7割ほどの生活排水が垂れ流しになっているので、さらなる啓蒙によって早急に普及することを期待する。

# 一般質問

牟田 則雄議員

## 道越の畜養試験場建設事業の 手続的な問題は。

### 答▼事業主体が民間の漁協なので問題はない。

**議員** 太良町では、契約（工事の入札等）はどの条例により運用されているか。

**町長** 財務規則により運用している。

**議員** 畜養試験場建設事業の名称が年度途中で変更になった理由は。

**町長** 町単独補助事業で予算計上していたが、年度途中で財源の一部に県補助金が入った事である。

**議員** この事業の工期は。

**農林水産課長** 平成23年9月1日から翌年3月31日までが工期。

**議員** この事業の総工費は。

**農林水産課長** 消費税込みで一千四百三十五万三千円である。

**議員** この事業の工事のあり方について一部の人

達で騒動があつていると聞くが手続き上は問題なかったのか。

**農林水産課長** 事業実施主体が一民間団体（漁協）ですので、公共工事には属さず町条例の適用は受けない認識である。

**議員** 町営野球場の浄化槽管理事業の契約手続はどの様に行つたか。

**町長** 5月11日に見積入札を実施し5月14日付で契約を結び、清掃及び維持管理を行っている。

**議員** 今回最低価格を設けられたのはなぜか。

**学校教育課長** 自由競争で行つた所、不適切な入札があつたので今回は、最低価格を設けた。

**議員** 最低価格を設けた時は公平を期する為に、参加業者によるクジ引等は考えられないか。

**町長** 今後はその様な方

法も必要ではないかと考えている。

### (随意契約)

第93条の2 令第167条の2第1項第1号に規定する規則で定める額は、次の各号に掲げる契約の種類に応じ、それぞれ当該各号に定める額とする。

(1) 工事又は製造の請負	130万円	(4) 財産の売払い	30万円
(2) 財産の買入れ	80万円	(5) 物件の貸付け	30万円
(3) 物件の借入れ	40万円	(6) 前各号に掲げるもの以外のもの	50万円

# 一般質問

見陣 泰幸議員

## 産業振興を問う

### 答▼町もできるだけ協力をしていく。

**議員** 異業種交流会の進捗状況と、行政としての考え方は。

**町長** 各産業の方も付加価値のある品物の開発や販路の確保等意見が出た。町としては、オブザーバーとして参加しており特にない。

**議員** 第4選果場跡地利用について、各団体から要望は出たのか、跡地利用についての考え方は。

**町長** 要望は、共同店舗用地の確保が出ており、考え方として六次産業化を念頭に置いた加工施設を検討している。

**議員** 道の駅太良の整備と利用状況は。

**町長** 整備は本年3月で一応終了し、23年度の利用者は、たらふく館、漁師の館レジ通過者で約三十七万人である。

**議員** 観光案内所の利用

状況は。

**町長** 4月から8月まで約二千三百人である。

**議員** 異業種交流会の中で出た意見に対して現在取り組んでいる事業はあるか。

**企画商工課長** 東京に出店しており特産品等の研修もされ、昨年はバイヤーとの打ち合わせ等をし、アドバイスをもらったり活動をしています。

**議員** 販売の一つの方法として、ネット販売をどう思うか。

**企画商工課長** ネット販売は有効的な手段だと思うし、町内では既に成果を上げています。

**議員** 選果場跡地利用は、職種に関係なく加工場や、販売所等できないものか。

**企画商工課長** そんな意見も出ているが、中身については、まだ未定の段階

だ。

**議員** 道の駅太良の防波堤に絵を描く作業はいつから始めるのか。

**企画商工課長** 10月から始める。

**議員** 観光案内所の活動や営業はどうしているか。

**企画商工課長** 観光事業のPRとか、県のイベントに参加をしたりしている。

**議員** 太良のPRを考えて観光大使を置く考えはないか。

**町長** 宣伝も必要だから、町も協力して観光大使なりお願いしてPR活動等も考えている。



道の駅太良防波堤に描かれた絵

# 一般質問

下平 力人議員

## 山間部の町道整備の進捗状況は

答▼補助事業や辺地対策事業等を活用し、計画的に進めている。

**議員** 通行に対しての安全性は。

**町長** 幅員狭小区間やカーブ区間の通行は山間部の道路に限らず危険はあると考える。ただ、山間部については勾配のある箇所が多く、そういった点では安全性は低い。

**議員** 未改良箇所についての考えは。

**町長** 平成23年10月現在の改良済み延長は約百一十キロメートル、改良率は45.3%である。まだ改良を要する区間が多く、今後も計画的、効率的に整備を図っていく。

**議員** 正式な離合場所が極めて少なく、脇道的な作業道路を使って車の行き来をしている状況であるが、具体策等はないのか。

**建設課長** 原材料支給、町単独の工事によって、

ある程度の離合所は設置していきたい。

**町長** 行政区間を結ぶ山間部の道路を優先的に、用地買収ができない場合は離合箇所程度でも段階的にやっていくことを基本に新年度から極力努めて計画する。

**議員** 災害時における路肩の点検等は。

**建設課長** 災害等で対象になる部分については災害復旧工事に対応しているが、町道の場合、1ヶ所の事業費60万円以上が条件であり、該当しない小災害等については、点検をし、今年度は20件に近い路肩の補強等の工事を発注している。

**議員** 転落等を未然に防ぐには事前の点検は必要、人の命を救うためには当然の役割と思うが。

**建設課長** 現場を通ると

きに注意して見ている。発見したら補修等を行っている。



整備がまたれる山間部の道路

**児童・生徒のいじめ対策と認識について**

**議員** 町内の学校でのいじめ対策、予防策はどうなっているか。

**教育長** いじめの問題について教職員が共通理解し、好ましい人間関係を築く取り組みを行うなど、各学校において実践をしている。いじめは人間として絶対に許されないと意識を児童・生徒に徹底させる指導を学校、保護者、教育委員会が連携を図りながら実施をして、いじめのない明るい、楽しい学校づくりに向けて適切に対応していきたい。

## 経済建設常任委員会活動報告



平成24年6月の定例議会において付託された所管事務調査について、7月2日に現地視察を開催しましたので、その経過及び結果について報告をいたします。

今回、多良中学校屋内運動場・武道場改築事業に伴う取り付け道路の工事について、調査いたしました。

工事の状況等について担当課に説明を求めながら現地を視察したあと、図面や言葉だけではなかなか想像し難いものが、現地を視察することではっきりと見えてくるもので、委員からは活発な意見が出されたので、その主な内容を委員会の意見としては、

- 多良小学校グラウンド内にあるトイレを、プールの利用者に配慮しつつ、新たな場所に移転建設できないか。
- 入口部分の、河川敷を利用した取り付け道路の拡幅はできないか。
- 中学校にふさわしい校門の設置。
- 町の財産である樹木が工事等で処分が必要となった場合は、有効活用をお願いしたい。

以上であります。

町当局においては、財政等を考慮しながら、この意見をふまえ、事業実施について具体的な措置を講じられますよう要望していきたい。

## 分収林視察

### 分収林制度とは

分収林制度とは造林者(分収林組合)が町と契約により町有地に植林して、一定期間育て、成林後分収木を販売して販売代金を町と造林者で一定の割合で分収する制度で現在7組合59.70ヘクタールが契約されている。

昭和39年4月分収林制度創設から、平成26年3月～31年3月までで50年の期間が満了になりますが、木材価格は依然低迷が続いており契約時には想像もつかない現状を踏まえて、分収林の組合から契約見直しの陳情を受け、太良町議会として現地視察を開催しました。

50年近く立派に手入れされた分収林は、多良岳材のブランド化と土砂災害から町民を守る公益的機能として高い価値をどのように評価するか検討されます。



10月2日 現地説明会

## 議会活性化研修



### 議会活性化委員会 嬉野視察

本年度より、議会の更なる活性化のために、全議員による「議会活性化特別委員会」を設けて研究・活動しています。特に、「太良町議会基本条例」の制定に向け、草案を作り検討している段階です。

そこで、さる7月18日に嬉野市へ先進地視察へ行って来ました。嬉野市議会は平成21年に議会基本条例を制定され実践されています。我々も、今年度中の制定へ向け尽力していきたいと思えます。

### 町村議会議員研修会

8月29日佐賀市のホテルマリターレ創世佐賀にて、政治ジャーナリスト田勢康弘(たせやすひろ)氏の講演が行われました。演題は「愛しき日本 危機をのりこえるために」でした。

今回は佐賀県町村会の特別研修会と合同開催だったため、執行部と議会が合同で参加しました。

田勢氏の豊富なジャーナリストとしての見識で、テーマに沿って、原発、領土、外交問題についての内閣、政党の対策はどうであったか、今後どういった方向へ行くのかなどを講和してもらいました。



議会の主な活動 7月～9月

- 8月**
- 20 杵藤地区広域市町村圏組合議会  
8月定例会勉強会  
佐賀県国民健康保険  
運営協議会会長連絡協議会
  - 16 太良町消防団夏季点検
  - 10 山林運営委員会
  - 8 佐賀西部政経セミナー
  - 2 知事・市町議会議長懇話会
  - 30 国道10号改良促進期成同盟会総会・有明海沿岸道路西部地区建設促進期成会総会
  - 28 第21回太良町納涼夏まつり
  - 23 議会広報編集委員会
  - 19 秋田県羽後町より行政視察
  - 18 第3回議会活性化特別委員会  
全員協議会
  - 17 議会広報編集委員会
  - 13 中山キャンプ場山開き式
  - 11 教育振興会評議員会
  - 9 教育振興会理事会
  - 8 簡易水道事業運営委員会
  - 8 平成24年度太良町7・8災害慰霊祭
  - 6 白浜海水浴場海開き式
  - 5 佐賀県西部広域環境組合一回臨時会
  - 4 竹崎かに旅館組合通常総会
  - 3 議会広報編集委員会
  - 2 平成24年度太良町体育協会評議員会  
経済建設常任委員会所管事務調査
- 7月**
- 22 第4回議会活性化特別委員会
  - 24 大浦小学校管理・特別教室棟落成式
  - 26 町消防操法大会
  - 28 鹿島藤津地区衛生施設組合議会8月定例会
  - 杵藤地区広域市町村圏組合議会8月定例会
  - 29 町議会議員研修会
  - 30 分取林組合代表者と山林運営委員との意見交換会
  - 社会福祉協議会理事会
  - 4 議会運営委員会
  - 7 9月定例会議会招集  
全員協議会
  - 11 9月定例会議会一般質問
  - 12 第5回議会活性化特別委員会  
かに供養
  - 13 かに供養
  - 14 9月定例会議案審議
  - 16 大浦中学校体育大会
  - 19 通学路等の安全確保に伴う巡視活動
  - 20 第3回太良町異業種交流研究会
  - 21 交通安全運動運動立番30日まで  
議会広報編集委員会
  - 23 多良小学校運動会  
大浦小学校運動会
  - 28 小型動力ポンプ及び積載車引渡式
- 9月**

台風16号により、打ち上げられる潮



油津海岸

平成24年度前期(4月～9月分)議長交際費の支出状況

区分	支出日	支出金額(円)	支出の相手方・行事名
祝儀	6月3日	5,000	第28回鹿島ガタリンピック
	6月5日	5,000	太良町観光協会通常総会
	6月19日	5,000	太良町自衛隊父兄会総会
	6月19日	5,000	太良町防衛協会総会
	7月4日	5,000	竹崎かに旅館組合通常総会
	9月13日	5,000	かに供養
慶弔	4月11日	10,000	元町議会議員 佐藤茂美氏逝去に伴う香典
	5月11日	40,000	町議会議員 山口巖氏逝去に伴う香典・供花
	5月31日	10,000	前県町村議会議長会長 小林正氏逝去に伴う香典
合計	9件	90,000	

**街角クイズ!!** **買物券が当たる!**

Q)太良町のマスコットキャラクターの名前はなんでしょう?  
答)「○○○○」と「○○○○」

解った方は、ハガキに答えを明記し、住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記に応募下さい。  
〒849-1698 藤津郡太良町多良1-6  
太良町議会事務局「街角クイズ係」宛  
※締め切り/11月末日 消印有効  
※当選発表はお買物券の発送(抽選)をもって代えさせていただきます。前回は多数のご応募ありがとうございました。

**編集室より**

季節の変わり目は早いもので、天高く馬肥ゆる秋を感じる今日この頃、収穫の秋を迎え、一年中で一番忙しい時です。町民の皆様にはくれぐれも健康に留意されるようお願い申し上げます。

議会だよりへのご意見等をお寄せください。

**編集委員会**

委員長 平古場公子  
副委員長 所賀 廣  
委員 牟田 則雄  
江口 孝二  
田川 浩